

基幹労連シニアクラブ・ニュース

基幹労連退職者の会事務局

2014/11/21

第 15 号

衆議院「大義なき解散」 12/14 総選挙に突入

～基幹労連組織内候補・長崎 1 区高木義明氏の当選をめざし～



本日(11月21日)、衆議院が解散され、12月2日公示、12月14日投票の日程で衆院選が行われることとなりました。

基幹労連は、組織内候補高木義明氏(長崎1区)の必勝に向けた取り組みを展開するとともに、県本部ごとに推薦候補者を決定し、全国での取り組みを展開していくことを決定しました。

シニアクラブとしては、基幹労連方針をふまえ、高木義明氏(長崎1区)の必勝に向けた活動支援として、当該選挙区の友人・知人の紹介活動に県本部の実情に即した形で協力していくこととします。具体的には県本部事務局あてに要請資料をお送りしますので、よろしくお願いいたします。

また、最重点候補である辻泰弘氏(兵庫6区)をはじめ、各県本部が推薦する候補者を退職者の会としても応援していくことを基本に、各県本部退職者の会として取り組み方針を決定し、シニアクラブメンバーへの働き掛けをお願いします。

必ず投票へ行こう! 「義は我にあり!」

今回の解散総選挙に関して基幹労連工藤智司中央執行委員長は、「今回の解散は重要な問題を先送りした大義がないものです。社会保障・税の一体改革はどうなったのか?定数削減はどうなったのか?働くもの、国民を無視した政策放棄の解散です。ともに助け合う『共生』という社会の土台が大きく揺らいでいます。『義は我にあり!』力の限り戦います。」と、その取り組み意義を訴え、決意を述べています。「安倍晋三の安倍晋三による安倍晋三のための選挙」ではありますが、しっかりと民意を示す好機でもあります。シニアクラブメンバーとしても、基幹労連の現役メンバーと連携して推薦候補者の必勝に向けて、最大限の取り組みを展開していただきますよう要請します。

～ 幹の会(基幹労連中央OB会)の新規会員の加入呼びかけ ～

基幹労連シニアクラブの構成組織である基幹労連中央OB会(幹の会)が、新規会員の加入の呼びかけを行っています。

幹の会は基幹労連中央本部の役職員および総合諮問会議経験者で、労働運動の第一線を退いた方々を対象にした組織で、現在の会員は77名です。先日、今期の役員改選で役員を引退した方々に新規会員としての呼びかけを行っています。(問い合わせ:基幹労連組織強化局・岩城まで)

～ 栃木県本部に退職者組織が結成されました！ ～



栃木県本部が10月18日（土）に退職者の会設立総会を開催しました。当日は、県本部役員・構成組織OB代表者などが出席し、県本部第12回定期大会の前段に開催されました。

退職者組織は、県本部役員OBを中心に組織され、今後、基幹労連シニアクラブとの連携を図っていくこととなります。

なお、初代会長には日鉄住金建材建材労組野木支部出身の瀬下浩氏が就任しました。

～ 青森県本部に退職者組織が結成されました！ ～

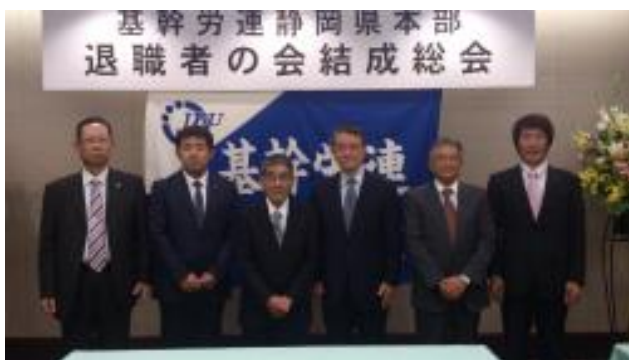
青森県本部が10月21日（火）に退職者の会設立総会を開催しました。当日は県本部役員・構成組織OB会代表者などが出席し、シニアクラブから小栗事務局長が出席しました。

青森県としてはシニアクラブの第3回総会までの結成をめざして取り組みをすすめ、総会開催日（10月23日）の2日前の結成にこぎつけました。

退職者組織は、構成組織の県本部役員退任者を中心に構成しましたが、今後、構成組織の退職者との連携拡大をめざしていくことを確認しました。なお、初代会長には大平洋金属八戸労組出身の久保田政義氏が就任しました。



～ 静岡県本部に退職者組織が結成されました！ ～



静岡県本部が11月14日（金）に退職者の会結成総会を開催しました。当日は県本部役員・構成組織OB会代表者が出席し、シニアクラブから小栗事務局長が出席しました。その後、開催された県本部第12回定期大会にも参加し、大会代議員との交流懇親会にも参加しました。退職者組織は、当面、県本部役員OBだけでスタートさせましたが、年内には構成組織の

中でOB会の立上げも計画されており、今後、組織の拡大をめざしていくことを確認しました。なお、初代会長にはユニバーサル製缶労組富士小山支部出身の青木孝義氏が就任しました。